



向陽 STEAM 教育講座「天文学講座」

7月14日（金）の夜、**向陽 STEAM 教育講座「天文学講座」**を実施しました。中高生の希望者30名が参加しました。放課後に学校をバスで出発し、約1時間半で2021年7月7日にリニューアルオープンしたばかりの「みさと天文台」に到着しました。天気は生憎のくもりで、星空を観察することは残念ながらできま



せんでしたが、プラネタリウムを見せてもらったり、大型望遠鏡を観察させてもらったりしました。また、みさと天文台長である山内千里様をはじめ、職員の方々が天文に関する話を丁寧にしてくださいました。以下、生徒の感想です。



- ・教科書に書いていないことを知ることができるのはめったにない経験なので、熱心に教えてくださってありがとうございました。
- ・私は星座などが少し苦手でしたが、今回の活動を通じて、少し星が好きになったような気がします。

- ・未知の世界の宇宙はこの青い空と同じだという視点を初めて持つことができました。これからも宇宙や星に関する情報があれば積極的に収集したいと思います。
- ・星座を見つけられるようになり、お気に入りの星座「わし座」を知ることができました。
- ・3Dによる世界を見ることで、どういう仕組みで地球があるのかよく分かりました。



「ジオパーク探偵団」に参加しました！

7月15日（土）、南紀熊野ジオパークが主催する「**南紀熊野ジオパーク探偵団『海洋環境を考える』**」に参加しました。まず、7月5日に事前学習で南紀熊野ジオパークセンターの橋爪正樹所長、和歌山大学教育学研究科の岡崎裕教授、京都大学学際融合教育研究推進センターの島村道代特定准教授から御講話いただき、SDGsや



海岸漂着物等について学びました。フィールドワーク当日、白



浜町日置にある志原海岸は晴天に恵まれ、熱中症対策に気を配りながら活動しました。今回収集したのは人工の海流漂着物やゴミです。ペットボトルや食品用プラスチック容器、金属などを分類しながら拾い集めました。中には外国語の書かれた物までありました。各班で決められた区画のゴミの収集を1時間行いましたが、ものすごい量の人由来の物を集めるこ

とことができました。これから事後学習に参加し、海洋環境についてより探究していきます。